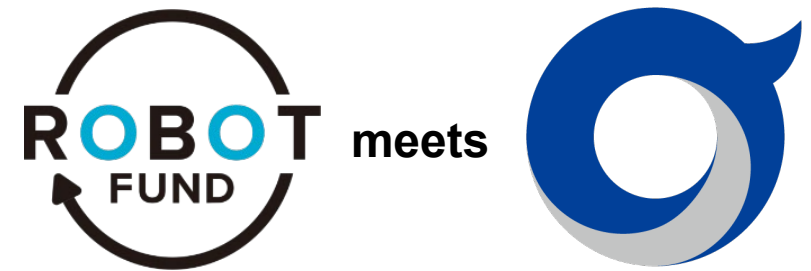


投信業界の革新的な情報ソリューションが、豊富なデータと国内最大級の投資家向けメディア、充実した販路を獲得し、次なるステージへ

ミンカブ×ロボット投信 子会社化に関する説明資料 2020/3/31



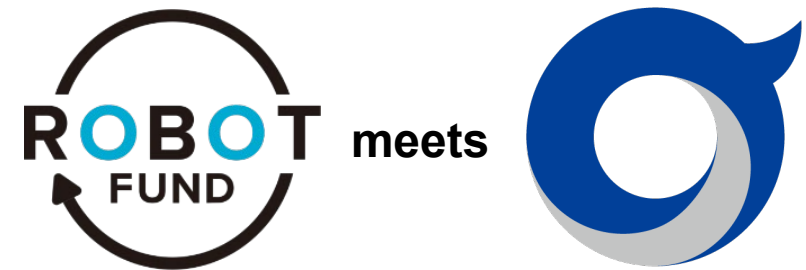
概要

(1) 名称	ロボット投信株式会社（以下「ロボット投信」）		
(2) 所在地	東京都中央区日本橋茅場町一丁目8番1号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 野口 哲		
(4) 事業内容	1.運用会社向けの投資信託業務効率化・デジタル化ソリューションの提供 2.証券会社・銀行向けの投資信託販売・マーケティング業務効率化・デジタル化ソリューションの提供 3.投資信託データ、市場データの提供		
(5) 資本金	303百万円		
(6) 設立年月日	2016年5月30日		
(7) 大株主及び持株比率	野口哲（48.66%） インキュベイトファンド3号投資事業有限責任組合（30.69%） 上記の他、10%以上の株主はありません。 個人（役員）1名2.43%、法人6社18.22%、合計20.65%です。		
(8) 当社との間の関係	資本関係	該当事項はありません	
	人的関係	該当事項はありません	
	取引関係	該当事項はありません	
(9) 最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2017年4月期	2018年4月期	2019年4月期
純資産	78,412千円	469,756千円	174,513千円
総資産	83,113千円	488,142千円	198,821千円
1株当たり純資産	16.86円	76.94円	28.30円
売上高	—千円	16,243千円	92,715千円
営業利益	▲36,649千円	▲109,975千円	▲285,576千円
経常利益	▲34,871千円	▲104,782千円	▲285,538千円
当期純利益	▲35,137千円	▲108,362千円	▲295,242千円
1株当たり当期純利益	▲8.91円	▲21.77円	▲47.89円
1株当たり配当金	—円	—円	—円

株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド（以下「当社」）は、本日締結の基本合意書に記載の各種条件を満たした場合、2020年6月30日付で、ロボット投信が実施する第三者割当増資に以下の通り引受け、同社を子会社化いたします。なお、本件株式取得につきましては手元資金を原資として充当する予定です。

① 発行株式数	普通株式6,200,000株
② 払込金額	金40円/株
③ 払込総額	金248,000千円
④ 増加する資本金	金20円/株
⑤ 増加する資本準備金	金20円/株
⑥ 割当先及び割当株式数	当社 6,200,000株
⑦ 申込期日	2020年6月29日
⑧ 払込期日	2020年6月30日

(1)	異動前の所有株式数	0株 (議決権の数： 0個) (議決権所有割合： 0%)
(2)	取得株式数	6,200,000株 (議決権の数： 6,200,000個)
(3)	取得価額	ロボット投信株式会社の普通株式 248百万円 アドバイザー費用等（概算額） 10百万円 合計（概算額） 258百万円
(4)	異動後の所有株式数	6,200,000株 (議決権の数： 6,200,000個) (議決権所有割合： 50.14%)



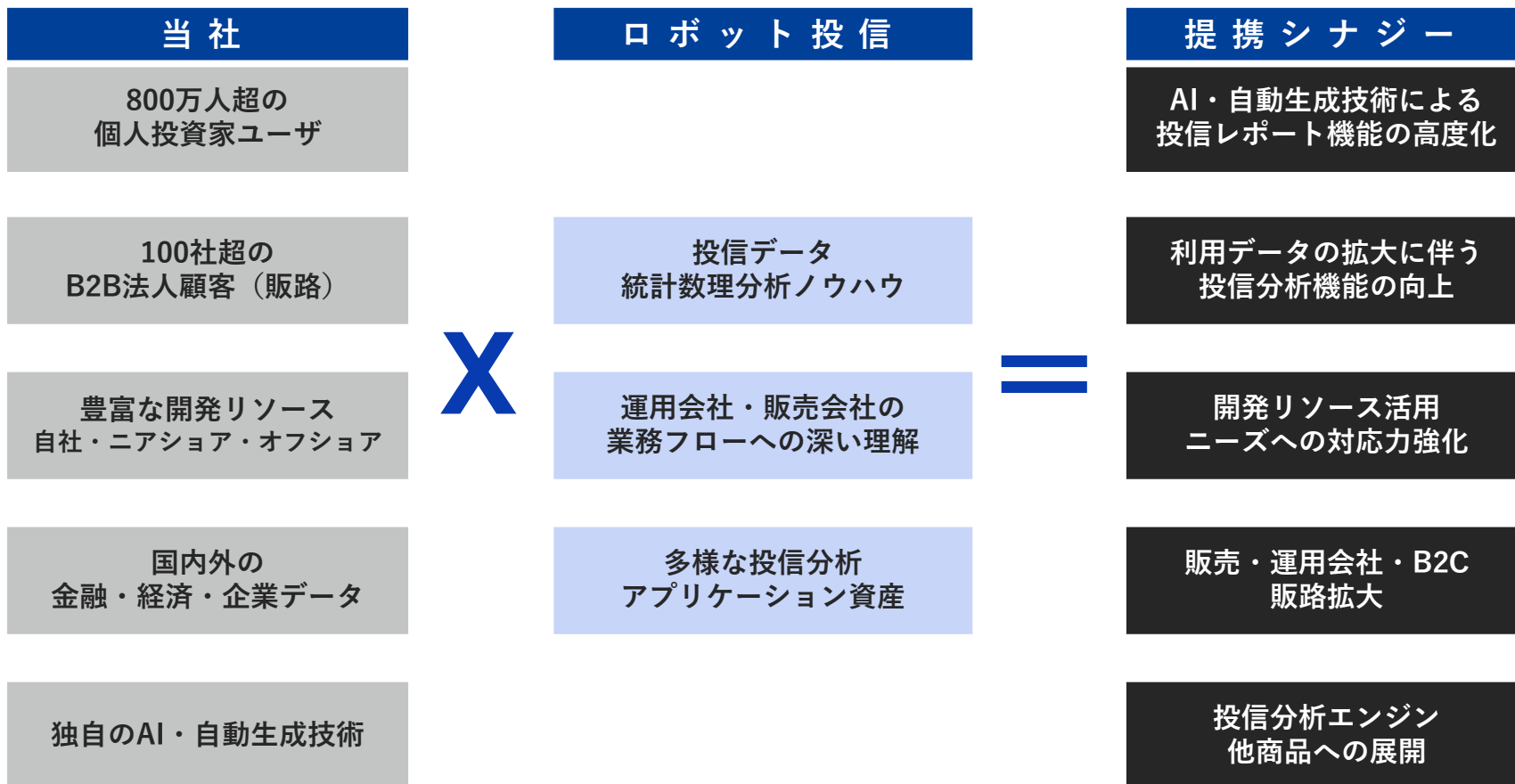
子会社化の目的とシナジー

「貯蓄から資産形成」や「老後の生活資金への課題認識」が話題となる状況下で、投資信託は裾野の広い金融商品であり、今後も多くの投資家にとって資産形成の重要な要素な1つと考えられます。そのような環境下で、ロボット投信は独自のテクノロジーを活用した、投資信託の「運用会社」「販売会社」の業務効率化を実現する複数のソリューションを展開しています。一方、当社は投資信託情報分野で、投資家に資する情報サービスを提供すべく、個人向けメディア（みんなの投信）や法人向けソリューション（データFeedや投資信託情報サービス）を展開しています。

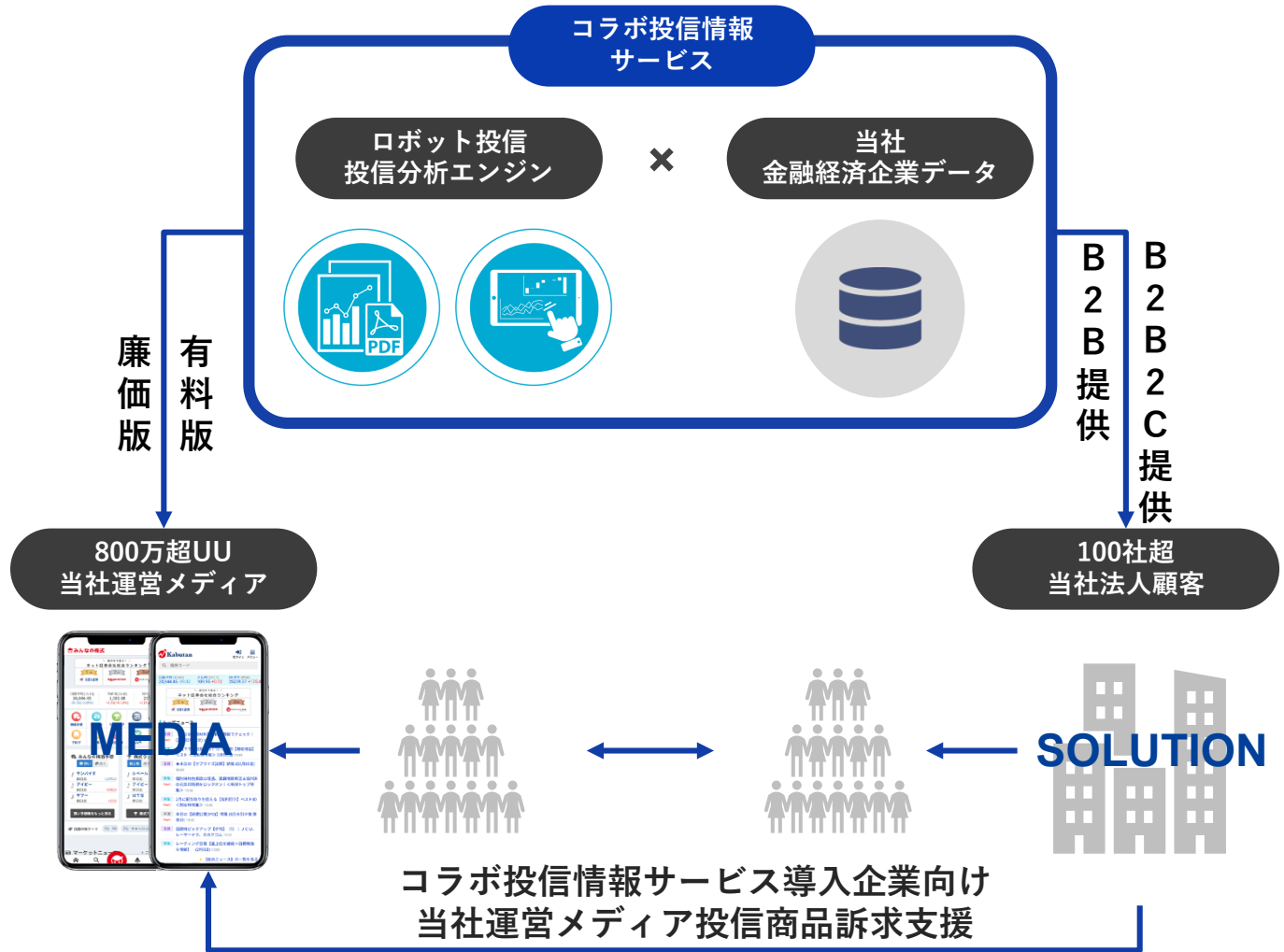
この度、当社が、ロボット投信の第三者割当増資に応じ、同社を連結子会社化する基本合意書を締結した理由は、以下の通りです。

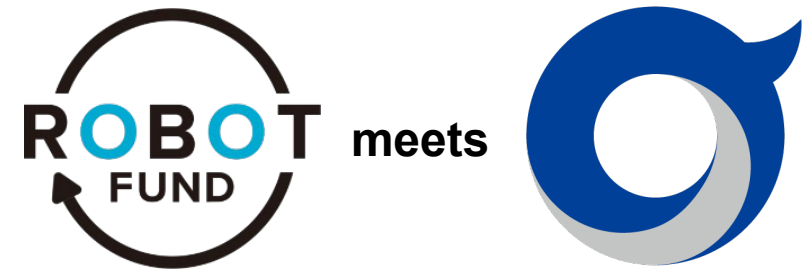
1. ロボット投信の各種ソリューションが投資信託の運用会社、販売会社の業務効率化を実現する革新的なもので多くの需要が期待でき、当社グループにとって手薄であった運用会社向けソリューションの拡充につながること
2. ロボット投信がその革新的なソリューションを拡販する上で抱えている課題の多くを当社が保有する事業アセットの活用により解決でき、事業展開の加速が可能なこと
3. これまで赤字ながらも当社との事業シナジーにより初年度より連結利益貢献が可能なこと

両社の強みを融合した当社×ロボット投信の新しいサービスを、当社の複数のビジネスモデル及び販売経路に乗せ、「個人投資家」「運用会社」「販売会社」に資するサービスを展開します



当社のメディアとソリューションの好循環スキームをロボット投信との連携サービスでも実現





連携サービスの概要

既存機能

- ・ ファンド基準価格の変動要因をビジュアル的に表現
- ・ 対面営業が顧客面談時に利用するソリューション

画面イメージ



個人ベースでの分析が可能

- ✓ 任意の期間設定が可能のため、購入時から現在までの期間を選択でお客様の理解も容易に

翌営業日の朝*には分析結果を提供

- ✓ 値下がり銘柄を保有して焦っているお客様の対応も可能に

統一テンプレートで可視化

- ✓ 第三者として分析を行い、統一テンプレートでの可視化が可能に



機能向上①：変動要因に起因したニュース

等の連携及び解説コメントの自動生成

機能向上②：B2B2C提供を前提とした個人

投資家向けUIの新規開発

株式指数 FX為替 仮想通貨 コモディティ 投信 不動産投資 保険 ログイン
02月26日 12:09

みんかぶ投信

記事一覧 ランキング 探す 学ぶ セミナー お気に入り ポートフォリオ分析

レオス・キャピタルワークス

ひふみプラス

基準価額 (2020/02/25) 37,728円

★お気に入り ▼ -1,297円 (-3.32%)

レーティング	リターン (1年)	純資産額
★★★★	12.24%(346位)	4973億3200万円

■ 基本情報
■ リスクリターン
■ 配分金
■ 組入銘柄
■ 販売会社

ひふみプラスのTOP

基準価額・純資産額チャート

比較するファンド [テクニカル指標] 期間 3ヶ月 6ヶ月 1年 3年 5年 10年 設定未

■ 基準価額
■ 分配金込み価額

2019/05/15 2019/07/08 2019/09/02 2019/10/30 2019/12/24 2020/02/25

純資産(百万円)

2019/04 2019/06 2019/08 2019/10 2019/12 2020/02

1994年3月以前に設定されたファンドについては、1994年4月以降のチャートです。
2. 2019年12月以降のチャートです。
3. 私権から公開に変更されたファンドは、変更後のチャートです。
4. 1994年以前に設定されたファンドについては、1994年4月以降のチャートです。

最近見た銘柄

銘柄名	基準価額	前日比
i Free レバレッジ	17,198	+343
グローバル3倍3分法	13,275	+13
ビクテ・グローバル・	3,132	+25
3つの財布欧州不動産	5,208	-2

お知らせ > 一覧はこちら

セミナー 2019/05/06

test1

セミナー 2019/05/06

test6

今日の市況 > 一覧

期間 [日中] [3ヶ月] [6ヶ月] [1年] [3年] [5年]

[Nikkei225] Today 2020/02/26 11:35

02/25 02/26 15:00

日経平均株価 22,367.39 -248.02

- TOPIX 1,600.93 -17.33
- JASDAQ 157.76 -3.09
- 米ドル/円 110.47 +0.30
- ユーロ/円 120.05 +0.19

よく見られている銘柄

i Free レバレッジNASDAQ1

変動要因

基準価額を変動させた要因の内訳

単位: 円

2019/11/19 基準価額

2020/02/25 基準価額

2019/11/19 2020/02/25

みんかぶ投信の個別投信ページに掲載

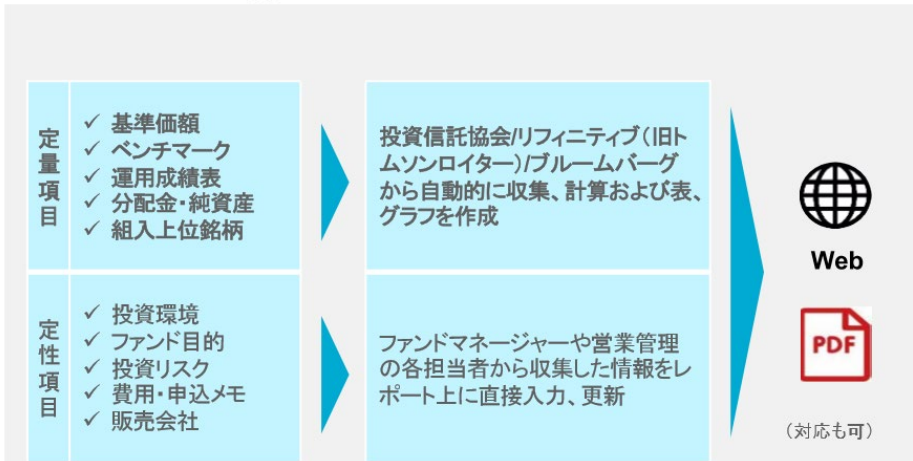
- ✓ 個別投信の変動要因分析コンテンツとして「ファンドアナリティクス」を掲載
- ✓ 廉価版（一部ファンド及び一部機能）はオープンで提供
- ✓ 法人向けにも提供しているフル機能版を提供時には課金を想定

11

本資料の無断転載・複写を禁じます
Copyright MINKABU THE INFONOID, Inc.

既存機能

- ・ 投信月次レポートのクラウド自動生成ツール。
- ・ 運用会社向け業務負荷軽減ソリューション



月次レポート作成作業の自動化

- ✓ 基準価格等の運用実績の取り込み
- ✓ ファンド別報告書テンプレートへの反映
- ✓ PDF化並びにWebによる開示

業務効率化

- ✓ 月報作成時間を6割～7割削減
- ✓ 業務量・コストの削減

アウトプットのデジタル化

- ✓ ウェブベースでの開示が可能に
- ✓ スマホ対応やデータビジネスの基盤に



- 機能向上① : マーケット概況の自動生成
- 機能向上② : 組入銘柄動向コメントの自動生成

レポートイメージ



RobotReport



マーケット概況
自動生成

組入銘柄コメント
自動生成

みんなぶ投信

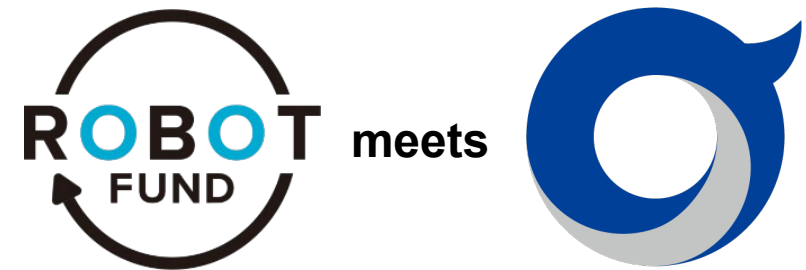
①運用会社側は現状RobotReport管理画面から当該情報を入力しているため、更に業務負荷を軽減（前頁参照）

みんなぶ投信に
レポート & 特集記事
の掲載



②運用会社は自社ホームページでの開示業務負荷軽減に加え、みんなぶ投信へ運用レポートと特集記事の掲載が可能

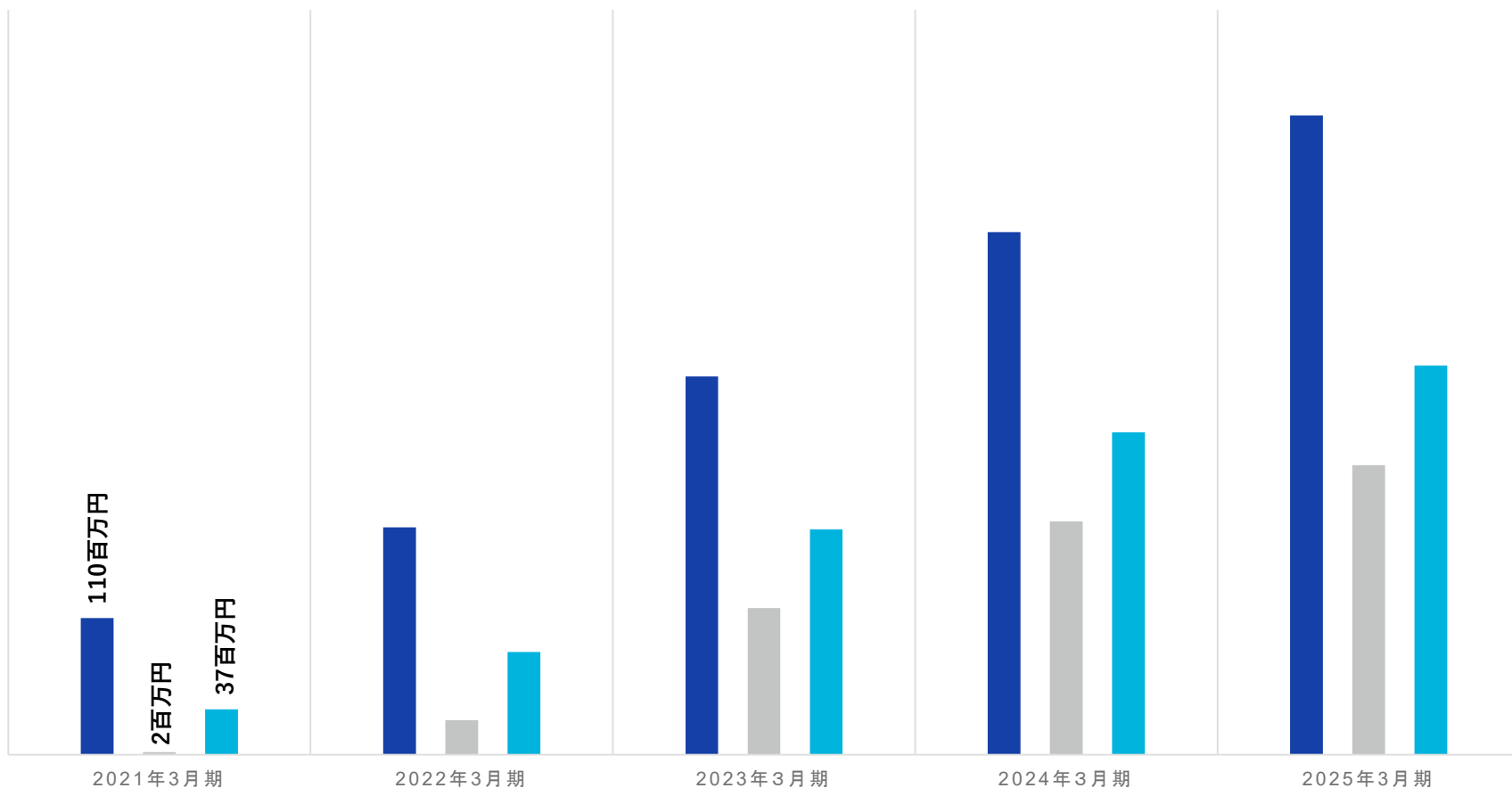
①に加え、②により業務負荷軽減とプロモーションを同時に実現できる



当社連結業績への影響

ロボット投信：当社連結業績への影響（見通し）

■売上高 ■営業利益 ■EBITDA



※2021年3月期の数値は2020年7月～2021年3月の9ヶ月間

※当社単体での収益化部分、のれん償却費を含む



投信業界の革新的な情報ソリューションが、豊富なデータと国内最大級の投資家向けメディア、充実した販路を獲得し、次なるステージへ